

番号	学 校 名	学科名 (系・科)	男女	特 色 選 抜							
				特色選抜の 定員の割合	学校独自検査						備考
					個 人 面 接	集 団 面 接	作文	プレゼン テー ション	実技	その他	
1	宇 都 宮 高 校	普 通	男	10%						グループ討論	与えられたテーマについて、グループ内で各自の意見等を出し合い、課題解決を目指して議論する。
2	宇 都 宮 東 高 校	普 通	男女	20%				○			■自己表現シートの記載内容を踏まえた質疑応答 ■5分程度で、口頭、持ち込み資料、P C利用等によるプレゼンテーションを行うことを認める。
3	宇 都 宮 南 高 校	普 通	男女	30%				○			※プレゼンテーション及び資格要件に関する質疑応答含む ・当日出題されるテーマを基にプレゼンテーションを行う ・プレゼンテーション思考時間あり
4	宇 都 宮 北 高 校	普 通	男女	15%	○			○			*プレゼンテーションでは、資格要件の(1)、(2)について、取組みや成果を「自己表現シート」に基づき自己アピールする。また、自己アピールしたことについて、質疑応答することを含む。
5	宇都宮女子高校	普 通	女	10%				○			*2 プレゼンテーションでは、「自己表現シート」を活用し、資格要件に該当する活動について自己PRを行う。また、PRした内容について質疑・応答を実施する。
6	宇都宮中央高校	普 通	男女	15%				○			※「自己表現シート」を活用し、資格要件について自己アピールをする時間を設ける。
		総合家庭	男女	25%				○			
7	宇都宮白楊高校	農業経営	男女	30%				○			プレゼンテーションは自己表現シートを用いた自己PRの他、質疑応答や学科に関する口頭試問を含む
		生物工学	男女	30%				○			
		食品科学	男女	30%				○			
		農業工学	男女	30%				○			
		情報技術	男女	30%				○			
		流通経済	男女	30%				○			
		服飾デザイン	男女	30%				○			
8	宇都宮工業高校	機械システム	男女	30%				○			自己表現シートを提出させ、経験から得たことの確認及び入学後にどのように活かしていきたいと考えているかについて、プレゼンテーション（質疑応答を含む）を行う。
		電気情報システム	男女	30%				○			
		建築デザイン	男女	30%				○			
		環境建設システム	男女	30%				○			
9	宇都宮商業高校	商 業	男女	35%				○			「プレゼンテーション（口頭試問を含む）」 ※プレゼンテーションについては、自己表現シートを活用する。
		情報処理	男女	35%				○			
10	鹿 沼 高 校	普 通	男女	25%				○			*プレゼンテーションでは、「自己表現シート」を活用する。なお、プレゼンテーションは学校で指定した形式で行う。
11	鹿 沼 東 高 校	普 通	男女	50%				○			個人プレゼンテーション ※受検生は、紙またはタブレットを用いて、出願した資格要件(1)～(3)について、中学生時代にどのように取り組んでいたかを発表する。時間5分程度
12	鹿沼華陵高校 (仮 称)	農林科学	男女	35%	○						
		機械・土木	男女	30%	○						
		情報科学	男女	30%	○						
		商 業	男女	35%	○						
		ライフデザイン	男女	35%	○						
13	今市高校(仮称)	総合学科	男女	40%				○			「プレゼンテーション」※質疑応答を含む
14	上 三 川 高 校	普 通	男女	20%	○			○			「プレゼンテーション(1分程度)」テーマ：中学時代に意欲的に取り組んだこと 「個人面接(10分程度)」コミュニケーション力や本人の意思を確認する。
15	石 橋 高 校	普 通	男女	20%				○			「プレゼンテーション（内容に関する質疑応答を含む）」 ※プレゼンテーションでは、「自己表現シート」に基づき、資格要件について自分の取組や成果をアピールすること。
16	小 山 高 校	普通・数理科学	男女	15%				○			〔プレゼンテーション〕 資格要件の内容を確認するためのプレゼンテーションと発表した内容に対する補足的な質問（10分程度）
17	小 山 南 高 校	普 通	男女	30%				○			「プレゼンテーション」 ・自己PR ・質問 ※自己表現シート、自己PRをもとに質問、資格要件を確認する（10分）。
		スポーツ	男女	50%				○			
18	小 山 西 高 校	普 通	男女	30%				○			「プレゼンテーション」 ・自己PR 1分間 ・質問

番号	学 校 名	学科名 (系・科)	男女	特 色 選 抜							
				特色選抜の 定員の割合	学校独自検査						
					個 人 面 接	集 団 面 接	作文	プレゼン テー ション	実技	その他	備 考
19	小 山 北 桜 高 校	食料環境	男女	30%	○						
		建築システム	男女	30%	○						
		総合ビジネス	男女	30%	○						
		生活文化	男女	30%	○						
20	小 山 城 南 高 校	総合学科	男女	20%	○						「個人面接(記述式+プレゼンテーション)」※記述式では本校が用意する質問用紙に当日記入してもらいます。プレゼンテーションでは資格要件を踏まえ、中学校時代に取り組んだことや、どのような高校生活を送りたいかを述べてもらいます。
21	栃 木 高 校	普 通	男	10%	○						「個人面接（10分）」 （「自己表現シート」を活用したプレゼンテーションを含む。）
22	栃 木 女 子 高 校	普 通	女	20%	○			○			
23	栃 木 農 業 高 校	農業科学	男女	30%				○			「プレゼンテーション（10分）」 ※プレゼンテーションでは「自己表現シート」を活用し、資格要件に該当する活動について自己PRを行う。また、その内容について質疑応答を実施する。
		食品科学	男女	30%				○			
24	栃 木 工 業 高 校	機 械	男女	30%	○						「個人面接 」時間15分程度
		電 気	男女	30%	○						
		電子情報	男女	30%	○						
25	栃 木 商 業 高 校	商 業	男女	30%	○						
		情報処理	男女	30%	○						
26	栃 木 翔 南 高 校	普 通	男女	25%	○						自己表現シートを活用する。
27	壬 生 高 校	普 通	男女	30%	○						「個人面接（プレゼンテーションを含む）」※プレゼンテーションでは、資格要件に合致することを説明できる中学校時代までの体験について、自己表現シート等を活用しながらアピールする。（プレゼンテーションではタブレット等を使用してもよい）
28	佐 野 高 校	普 通	男女	30%	○						個人面接（自己表現シートに基づくプレゼンテーションを含む）
29	佐 野 東 高 校	普 通	男女	20%		○					
30	佐 野 松 桜 高 校	情報制御	男女	35%				○			「プレゼンテーション（個人、15分程度）」 ※自己表現シートをもとにした口頭による自己PRと質疑応答および面接（口頭試問を含む）を行う。
		商 業	男女	35%				○			
		家 政	男女	35%				○			
		介護福祉	男女	35%				○			
31	足 利 高 校	普 通	男女	15%				○			「プレゼンテーション」 ※「自己表現シート」を使って個人面接を行うとともに、プレゼンテーションを実施する。
32	足 利 南 高 校	総合学科	男女	20%				○			※プレゼンテーションでは、タブレットや資料等は使用せず、口頭で実施する。 ※資格要件(1)、(2)と自己表現シートについて、具体的に高校での学びが将来の自分自身とどのように関係するのかをプレゼンテーションする。（質疑応答を含め10分程度）
33	足 利 工 業 高 校	機 械	男女	35%				○			・プレゼンテーションでは、「自己表現シート」を活用する。また、タブレット等を使用し、資料や作品を提示しながらプレゼンテーションをしてもよい。 ・調査書では表現できない力をアピールする場として、作品等の持ち込みを推奨する。 ・自己表現シートは、ある程度プレゼンテーションを展開しやすいように配慮した項目を掲げたものを提示する。 ・入退出を含め10分程度とする（自己表現5分程度、残り時間は質疑応答）。
		電気システム	男女	35%				○			
		産業デザイン	男女	35%				○			
34	足 利 清 風 高 校	普 通	男女	35%	○			○			※自己表現シートの内容について1分間の自己アピールを行い、その後、面接を行う。 ※全体で7分程度
		商 業	男女	35%	○			○			
35	真 岡 高 校	普 通	男	20%	○						
36	真 岡 女 子 高 校	普 通	女	25%	○						※自己PR等についてインタビューシートを当日記入する。 ※自己表現シート及びインタビューシートを基に、中学校までの取り組みと本校入学後の目標や意欲について、面接を行う。
37	真 岡 北 陵 高 校	生物生産	男女	50%	○						「個人面接（口頭試問を含む）」
		農業機械	男女	50%	○						
		食品科学	男女	50%	○						
		総合ビジネス	男女	50%	○						
		介護福祉	男女	50%	○						

番号	学 校 名	学科名 (系・科)	男女	特 色 選 抜							
				特色選抜の 定員の割合	学校独自検査						備考
					個 人 面 接	集 団 面 接	作文	プレゼン テー ション	実技	その他	
38	真 岡 工 業 高 校	機械システム	男女	50%	○						個人面接 時間１０分程度
		建 設	男女	50%	○						
		電 子	男女	50%	○						
39	益 子 芳 星 高 校	普 通	男女	30%	○						「個人面接」（10分程度） ※個人面接では、自己表現シートを活用する。
40	茂 木 高 校	総合学科	男女	35%				○			冒頭で「自己表現シート」の内容について２分程度で簡潔に述べてもらい、その後、内容についての質問に答える。
41	烏 山 高 校	普 通	男女	35%	○						「個人面接（10分程度）」 ※面接は「自己表現シート」に基づき、資格要件等の確認や今後の高校生活の取り組みについて実施する。
42	馬 頭 高 校	普 通	男女	20%	○						
		水 産	男女	30%	○						
43	大 田 原 高 校	普 通	男	20%				○			※本校を志願する理由（資格要件を満たす理由）について発表してもらい、それに関する質疑応答を含め、10分程度とする。
44	大田原女子高校	普 通	女	30%	○						自己表現シートに基づくプレゼンテーションを含む個人面接 ※プレゼンテーションは、持ち込み資料不可とする、１分程度の口頭による自己ＰＲとする。
45	黒 羽 高 校	普 通	男女	30%				○			
46	那 須 拓 陽 高 校	農業経営	男女	30%	○			○			「プレゼンテーション」※自己表現シートを活用する。資料や作品を提示してもよい。ただし、プレゼンテーションで使用する情報機器の貸出は行わない。 「個人面接」※学科に関する口頭試問を含む
		生物工学	男女	30%	○			○			
		食品化学	男女	30%	○			○			
		食物文化	男女	30%	○			○			
47	那 須 清 峰 高 校	機械システム	男女	30%				○			プレゼンテーションは面接を含む
		電気情報	男女	30%				○			
		建設工学	男女	30%				○			
		商 業	男女	30%				○			
48	那 須 高 校	普 通	男女	20%	○						「個人面接（15 分程度）」
		リゾート観光	男女	40%	○						
49	黒 磯 高 校	普 通	男女	20%				○			「プレゼンテーション」個人 ５分程度
50	黒 磯 南 高 校	総合学科	男女	30%	○						「個人面接（10分程度）」
51	矢 板 高 校	農業経営	男女	30%				○			「プレゼンテーション（10分）」 ※プレゼンテーションでは、自己表現シートに書かれた内容について発表し、その内容について、面接（口頭試問を含む）を行う。
		工業システム	男女	30%				○			
		栄養食物	男女	30%				○			
		介護福祉	男女	30%				○			
52	矢 板 東 高 校	普 通	男女	40%	○						※自己表現シートに基づいた質疑応答
53	高 根 沢 高 校	普 通	男女	40%				○			※プレゼンテーションでは、事前に公表している自己表現シートを活用する。また、タブレット等を使用し、資料や作品を提示しながらプレゼンテーションをしてもよい。 ※プレゼンテーションは、発表５分程度、質問回答５分程度とする。
		商 業	男女	40%				○			
54	さくら清修高校	総合学科	男女	20%				○			「プレゼンテーション（質疑・応答を含む）」